

SAP Ariba 

サプライヤー様向け SAP Business Network(Ariba Network) ご説明

SAP Ariba
2025年8月

PUBLIC

SAP Business Network(Ariba Network)画面上での「SAP Business Network(Ariba Network)」という表記が今後は順次「SAP Business Network」という表記に変更されていく予定です。

資料中にございます画像と実際の画面が一部異なる場合がございますのでご了承ください。

目次

- 1. はじめに（会社・製品のご紹介）**
- 2. SAP Business Network(Ariba Network)のアカウントの種類**
- 3. ご登録手続き**
- 4. ユーザーの設定**
- 5. サポートおよびお問い合わせ先**
- 6. 参考資料：SAP Business Networkのご利用料金**

1. はじめに

会社紹介

SAP AribaとはSAPの中でBusiness Networkを中心とした調達購買業務を支えるクラウドソリューションとなります。電子調達・購買領域での業界リーダーであり、「スペンドマネジメント（支出管理）」という分野の先駆者であったAriba社と一緒にすることで、SAPのソリューションポートフォリオの一角となりました。



SAPジャパン株式会社

設立：1992年10月

本社所在地：東京

株主：SAP SE 100%出資

事業内容：コンピュータソフトウェアの開発販売、教育
ならびにコンサルティング

SAP SE

設立：1972年4月

本社所在地：ドイツ、ワルドルフ

<https://www.sap.com/corporate/en/company.html>

Ariba Inc.

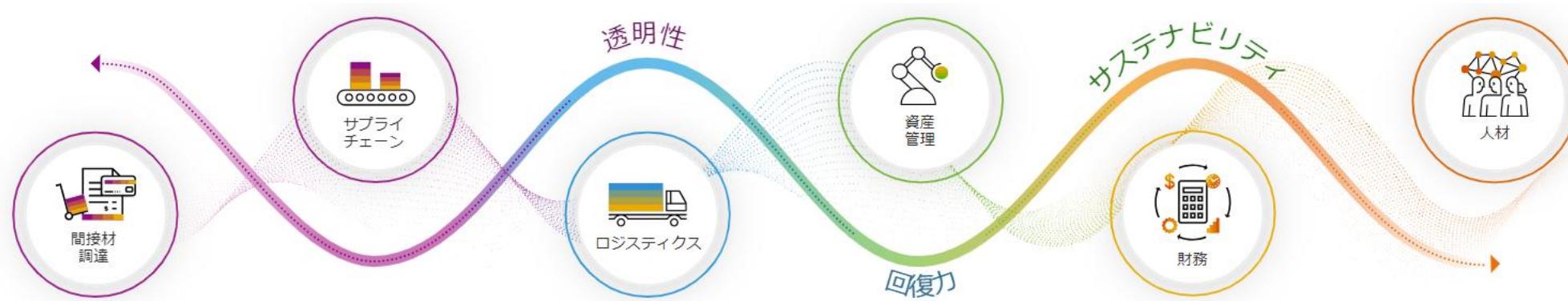
2013年にSAPグループの一員になりました。

1. はじめに

SAP Business Networkとは

SAP Business Networkとは、企業が共有のプロセスと情報でつながり、取引を行い、連携する総合的なB2B コラボレーションプラットフォームです。複数の企業間で人、プロセス、システムをつなぎ、取引をデジタル化して、透明性の高い、レジリエンス（回復力）を備えた持続可能なサプライチェーンを構築します。（詳しくは[こちら](#)）

SAP Business Network により、透明性、レジリエンス、サステナビリティが向上



※ 2021年5月より、Ariba Networkは SAP Business Network の一部になりました。SAP Business Networkは複数のネットワークを含めた総称になります。

※SAP Business Network画面上での「Ariba Network」という表記が今後は順次「SAP Business Network」という表記に変更されていく予定です。資料中にございます画像と実際の画面が一部異なる場合がございますのでご了承ください

1. はじめに

SAP Business Networkとは

世界中の何百万もの企業に信頼されている、最も包括的な最大級のビジネスネットワーク

550兆円以上

SAP Business Networkで
処理される年間商取引額

190カ国

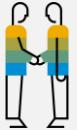
SAP Business Networkで
バイヤー企業とサプライヤー企業が
取引を行っている国の数

7億件以上

12カ月間に SAP Business Networkを
通じて処理されたB2B 取引件数

1. はじめに

SAP Business Networkとは



サプライヤー様とバイヤー企業様がインターネットを介して取引を行うことを可能にするサービスです。
ご利用頂くには双方がアカウント登録をして、SAP Business Network上で取引関係を締結する必要があります。

バイヤー企業様

バイヤー企業様がBusiness Networkに加入します。



バイヤー企業様A



バイヤー企業様B

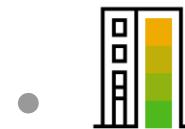


バイヤー企業様C

Business Networkに加入している他の発注元との取引も可能になります。



サプライヤー様



サプライヤー様A



営業拠点A



営業拠点B



サプライヤー様B



サプライヤー様C

貴社を含むサプライヤー様にBusiness Networkにご加入頂きます。

1. はじめに

サプライヤー様にとってのメリット



購買意欲のある
バイヤーを開拓

- 売り上げの増加
- 新規顧客の開拓
- 商機が広がる



販売サイクルを加速

- 情報を見つけやすい
 - 取引内容の履歴が電子的に保存されるため、検索や参照が容易
- 最新の情報がすぐに反映される
 - 電子的に受け取った見積もりの状況をリアルタイムで確認可能
 - 効率的でセキュリティの高い電子商取引が実現

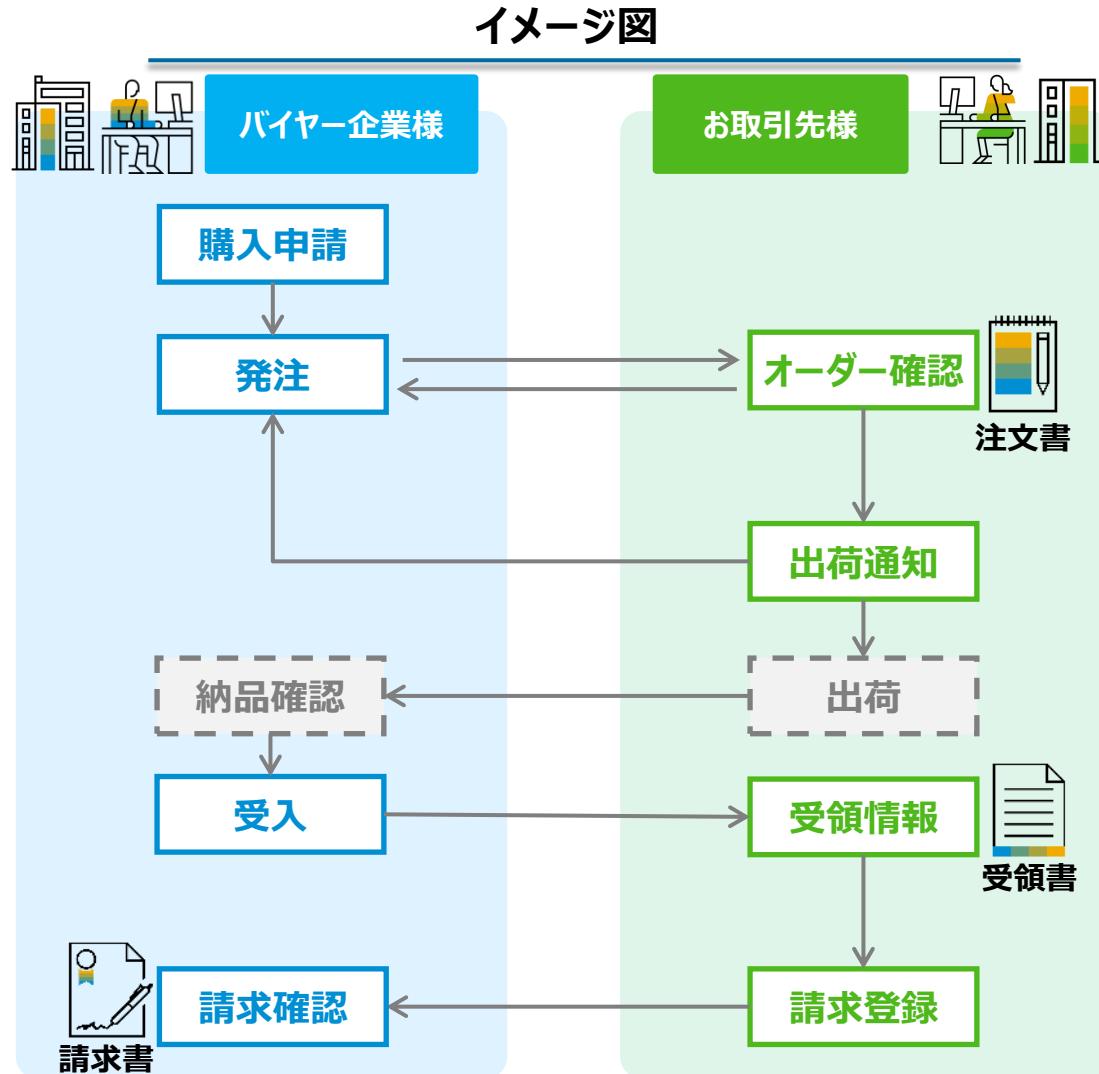


顧客維持率の向上

- 顧客維持率の増加
- 高い契約更新率を維持

1. はじめに

SAP Business Network上での一般的なお取引の流れ



お取引先様の一般的な操作内容

- | | |
|---------------|---|
| オーダー確認 | 注文書内容を確認後、SAP Business Network上で「オーダー確認」をクリックして受注連絡ができます。 |
| 出荷通知 | SAP Business Network上で「出荷通知」をクリックし、出荷日・着荷日情報を伝えられます。 |
| 受領情報 | 「入庫」タブをクリックし、バイヤー企業様の検収の情報を受領書として確認できます。 |
| 請求登録 | 注文情報を参照し、SAP Business Network上で「請求書」をご登録いただけます。 |

目次

1. はじめに（会社・製品のご紹介）
2. **SAP Business Network(Ariba Network)のアカウントの種類**
3. ご登録手続き
4. ユーザーの設定
5. サポートおよびお問い合わせ先
6. 参考資料：SAP Business Networkのご利用料金

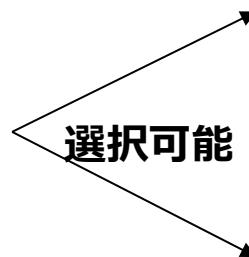
2. SAP Business Network(Ariba Network)のアカウントの種類

すべての機能をご使用可能な『エンタープライズアカウント(有料)』と、機能に制約のある『スタンダードアカウント(無料)』の2つのアカウントタイプをご用意しております。

どちらの利用形態でも、バイヤー企業様との各種取引業務が可能です。



サプライヤー様



スタンダードアカウント（略称「SA」） (旧ライトアカウント)

- ・利用料金なし
- ・限定的なご利用用途



サプライヤー様の意思でアップグレード可能

Aribaの取引量が
まだ少ないので
いまはSAを使おう。

エンタープライズアカウント（略称「EA」） (旧フルアカウント)

- ・一定量の取引件数、金額を越える場合
利用料金あり
- ・SAP Business Network(Ariba Network)のすべての機能利用可能

受注システムとして
エンタープライズ機能を利用した
いのでEAを選択しよう。

目安として年間の注文書件数が**75件**を超えるお取引先様には、受信/送信トレイを含む全ての機能をご利用頂ける「エンタープライズアカウント」でのご登録を推奨しております。

※サプライヤー様のご利用料金は下記に公開しております。

<https://www.ariba.com/ja-jp/ariba-network/ariba-network-for-suppliers/subscriptions-and-pricing>

2. SAP Business Network(Ariba Network)のアカウントの種類

エンタープライズアカウントとスタンダードアカウントのサプライヤー様の操作の主な違い①

※BN…SAP Business Network の略

サプライヤアカウントの機能等		エンタープライズアカウント(有料)	スタンダードアカウント(無料)
①アカウント登録	BNアカウント登録の仕方	説明会終了後、登録期限までのご登録をサポート	本稼働後、見積書または注文書メールからのご登録 ※他社事例として本稼働前にウォームアップ登録
②見積対応	見積依頼への回答	BN画面から案件を選択し、回答可能	BN画面から案件を選択し、回答可能
③注文書	注文書の受信	Eメール、BN画面での注文内容確認	Eメール、BN画面での注文内容確認
	オーダー確認/出荷通知	<ul style="list-style-type: none"> ・BN画面から登録可能 ・サプライヤーが提出したオーダー確認・出荷通知を「履行」メニューから一覧で確認可能 	<ul style="list-style-type: none"> ・BN画面から登録可能 ・サプライヤーが提出したオーダー確認・出荷通知を一覧表示不可 (ただし該当注文書からオーダー確認・出荷通知を1件1件参照は可能)
④受注通知設定	注文書受領時のお知らせ	<ul style="list-style-type: none"> ・オーダーの通知方法として、電子メール及びcXML（サプライヤーEDI）接続などの選択が可能 ・電子メールによる受信は、バイヤー企業毎にメールアドレスを5つまで設定可 	<ul style="list-style-type: none"> ・オーダーの通知方法として、「電子メール」のみ選択可能 ・電子メールによる受信は、全バイヤー企業共通でメールアドレスは5つまで設定可
⑤請求書	請求処理	BN画面で注文書番号をクリックし登録	BN画面で注文書番号をクリックし登録
⑥カタログ	CIFカタログの登録	BN画面からの登録可能 CEチームによるサポートあり	BN画面からの登録可能 CEチームによるサポートなし
	パンチアウトカタログ登録	BN画面からの登録可能 CEチームによるパンチアウト接続サポートあり	BN画面からの登録可能 CEチームによるパンチアウト接続サポートなし
⑦システム連携(SI)	サプライヤーシステムとBNの連携開発	CEチームによるcXML、EDI等の各種接続サポートあり	システム連携機能は使用不可
⑧レポート	各種伝票のレポート出力	BN画面から各種伝票のレポートの利用が可能	レポートの利用は不可

2. SAP Business Network(Ariba Network)のアカウントの種類

エンタープライズアカウントとスタンダードアカウントのサプライヤー様の操作の主な違い②

※BN…SAP Business Network の略

サプライヤアカウントの機能等		エンタープライズアカウント(有料)	スタンダードアカウント(無料)
⑨データ保存	アーカイブ機能	サプライヤ様によるタイムスタンプ保管と長期保存のアーカイブ機能の利用が可能 請求書のデータ保存が可能（タイムスタンプ付き） バイヤー企業様にてサプライヤー側のタイムスタンプ付き請求書データを見ることが可能	サプライヤ様によるタイムスタンプ保管と長期保存のアーカイブ機能の利用が不可 請求書のデータ保存が可能（タイムスタンプは無し） バイヤー企業様にてサプライヤー側のタイムスタンプ付き請求書データを見ることが可能
⑩サポート利用	Aribaカスタマーサポート Aribaヘルプセンター	Aribaカスタマーサポートの利用が可能で、お問合せフォームに入力後、電話などによるサポート（障害発生時、各種設定の変更方法、操作方法、パスワード、モバイルアプリに関するお問い合わせ等） Aribaヘルプセンターの利用が可能で、よくある質問や動画のチュートリアルを参照可	Aribaカスタマーサポートは、技術的な問題発生時のみ利用が可能 Aribaヘルプセンターの利用が可能で、よくある質問や動画のチュートリアルを参照可
⑪利用料金	BN利用料金	有料（取引量により課金が発生）	無料（取引量に関わらず無料）
⑫モバイルアプリ	モバイルアプリ	モバイルアプリを利用して各種伝票処理可能 カスタマーサポートの利用が可能	モバイルアプリを利用して各種伝票処理可能 カスタマーサポートの利用は不可

目次

1. はじめに（会社・製品のご紹介）
2. SAP Business Network(Ariba Network)のアカウントの種類
3. ご登録手続き
4. ユーザーの設定
5. サポートおよびお問い合わせ先
6. 参考資料：SAP Business Networkのご利用料金

3. ご登録手続き

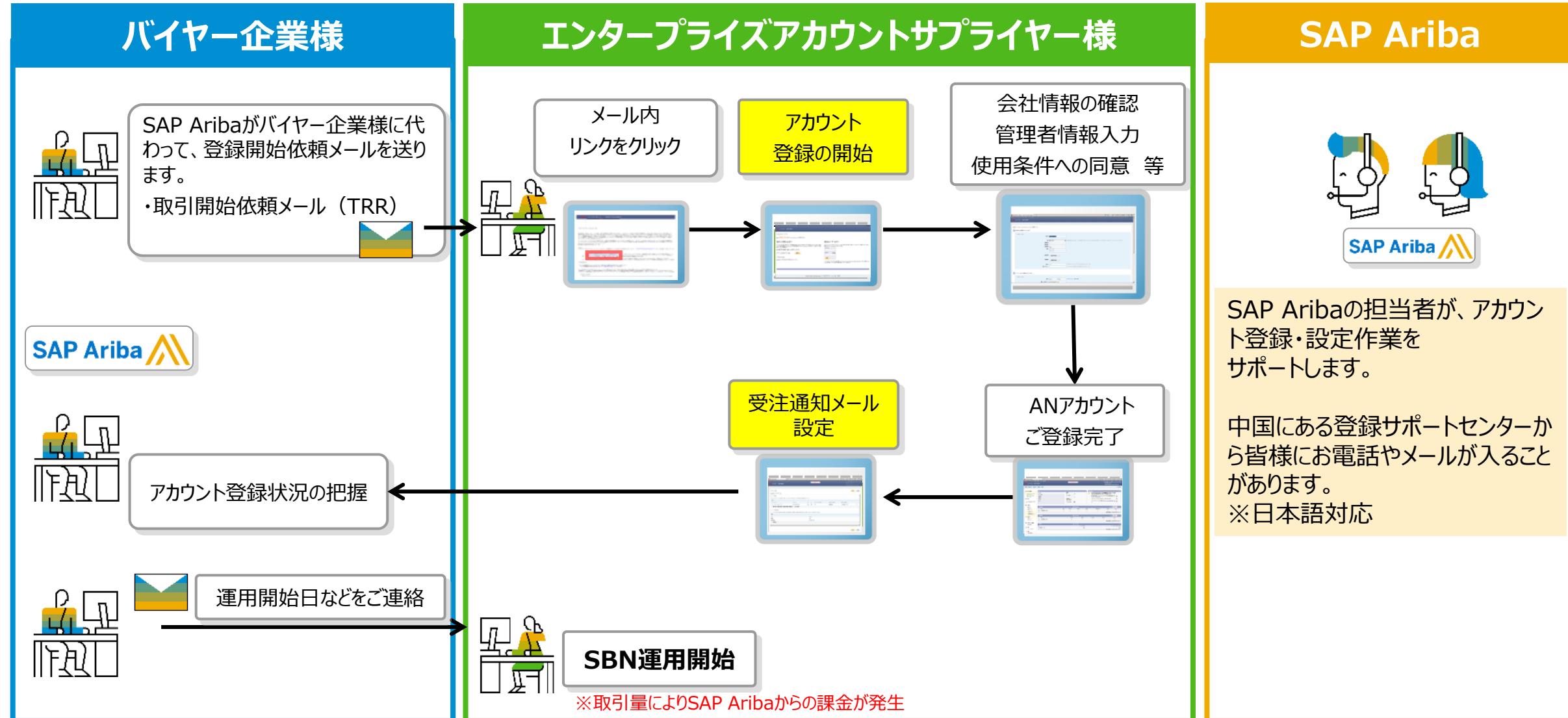
エンタープライズアカウントご登録から運用開始の流れ



3. ご登録手続き

エンタープライズアカウントご登録の流れ

※SBN:SAP Business Network(Ariba Network)の略



3. ご登録手続き

エンタープライズアカウント取引開始依頼メール (TRR)

差出人: NTTグループ向け新調達システム <ordersender-prod@ansmtp.ariba.com>

件名: 「NTTグループ向け新調達システム様が貴社と SAP Business Network で取引を開始することを希望しています」

SAP Business Network で [REDACTED] とつながり、コラボレーションを実現しましょう。

株式会社 [REDACTED] 様

お世話になっております。SAP Business Network にご登録いただき、[REDACTED] 様との取引を開始していただきますよう、お願いいたします。

[利用を開始する] をクリックして取引を開始します。

[利用を開始する](#)

リンクの有効期限: Monday, Mar 20, 2023, 12:00AM PDT

この登録依頼について

送信者:

日本
100-[REDACTED] 東京都 千代田区

+81 (3) [REDACTED]

宛先:

株式会社
日本
103-[REDACTED] 東京都 中央区

+81 (3) [REDACTED]

詳細情報:

- アリバジャパン が独自に提供する指示書については、[サプライヤ向け情報ポータル](#)にアクセスしてください。
- [SAP Business Network の詳細情報](#)

「利用を開始する」をクリックするとご登録開始画面が開きます。

ご注意事項 :

このメールを受信されていない場合はメールボックス内の迷惑メールとして振り分けられていないかをご確認下さい。

3. ご登録手続き

エンタープライズアカウント登録入り口



Ariba Network で とつながり、コラボレーションを実現しましょう。

登録依頼の情報と一致する既存アカウントが見つかりました。ご確認ください。

[アカウントを確認](#)

SAP Business Network(Ariba Network) のアカウントが既に存在している可能性がある場合、このようなメッセージが表示されますが、こちらの画面では『アカウントを確認』へは進まず、「既存アカウントを使用」または「新規アカウントを作成」へ進んでください。

または

[既存アカウントを使用](#)

[新規アカウントを作成](#)

既存のアカウントを本バイヤ様とのお取引きにご利用される方は、こちらの画面からログインしていただくことで、バイヤー企業様との取引関係が結ばれます。

新規でアカウントを作成される方はこちらをクリックして必要情報の登録を行ってください。

3. ご登録手続き

エンタープライズアカウント受注通知メールの設定

エンタープライズアカウントでは受注連絡をメール以外の形式でも受け取るように設定可能ですが、

電子メールを選択いただくと、電子メールで受注通知を受け取ることができます。



Network 設定

電子オーダールーティング 電子請求書ルーティング 支払いの早期化 決済

* 必須フィールドです。

基本設定

外部システム統合

cXML (ネイティブ) 統合の設定
Cloud Integration Gateway の設定 (非ネイティブ統合)

カタログ外オーダー (品番あり)

品番が手動で入力された場合、カタログ外オーダーをカタログオーダーとして処理する

新規オーダー

ドキュメントの種類	ルーティング方法	オプション
		<input type="checkbox"/> 電子メールアドレス: xxx.xx@xxx.co.jp <small>①</small> <input checked="" type="checkbox"/> 電子メールメッセージに cXML ドキュメントを添付する <input checked="" type="checkbox"/> 電子メールメッセージにドキュメントを含める <input type="checkbox"/> 添付ファイルはオンラインに残したままで、電子メールメッセージには含めない。この設定は、ルーティング方法が「新規カタログオーダー (添付ファイルなし)」と同じ方法である、添付ファイルのある全オーダーに適用されます。 <input checked="" type="checkbox"/> 電子メールメッセージに PDF ドキュメントを添付する

**メールアドレスは5つまで設定できます。
(グループアドレス可)**

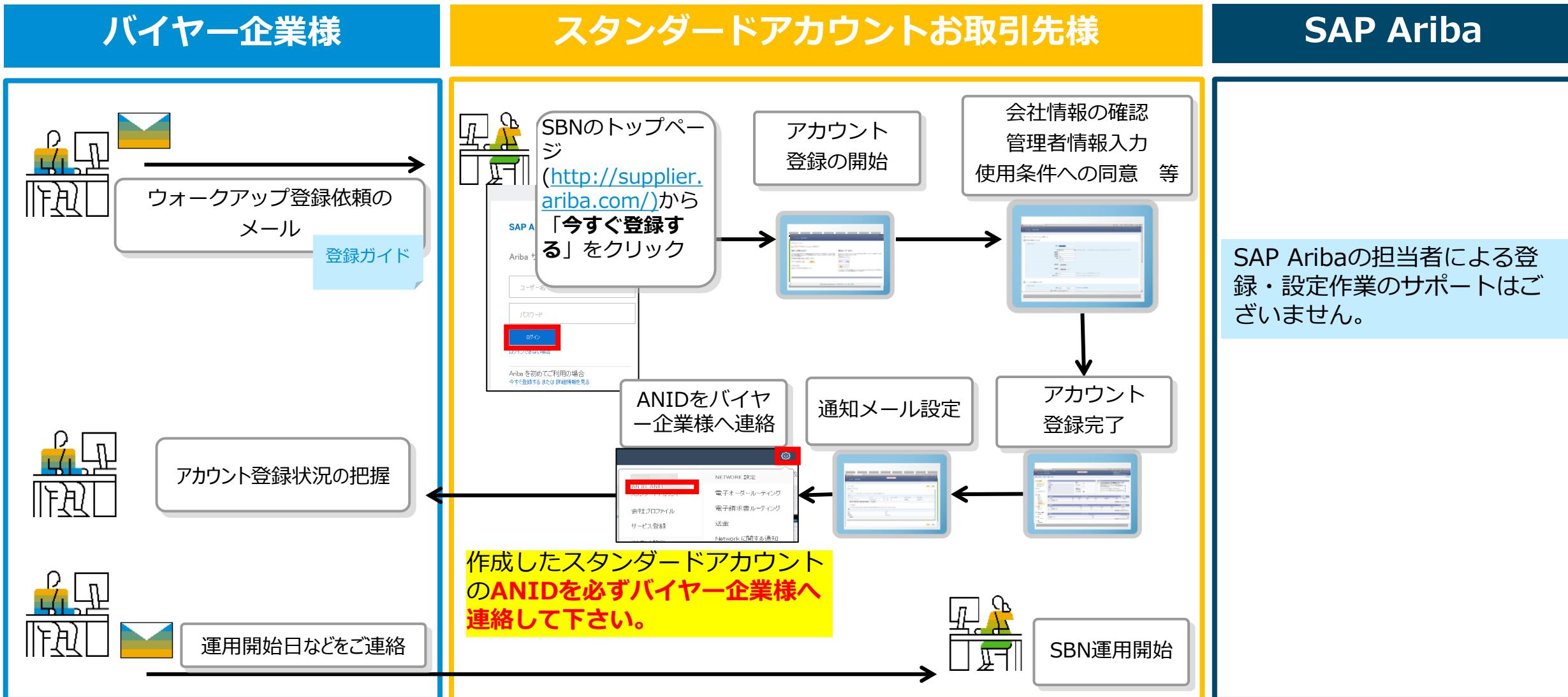
※「電子メール」を選択

FAX番号誤りや機械の不具合により受信されなかった場合、バイヤー企業様側ではエラーを感じることができません。

3. ご登録手続き

スタンダードアカウント ウォークアップ[®]登録の流れ

※SBN:SAP Business Network(Ariba Network)の略



3. ご登録手続き

スタンダードアカウント ウォークアップ[®]登録からバイヤー企業様との紐づけまで

①アカウント登録

SBNのトップページ
(<http://supplier.ariba.com/>)
から「今すぐ登録する」をクリックします。

Ariba サプライヤ ログイン

ユーザー名

パスワード

ログイン

ログインできない場合

Ariba を初めてご利用の場合
[今すぐ登録する](#) または 詳細情報を見る

②サプライヤー様の会社情報登録

リンク先の登録画面から、貴社の情報を登録します。

会社情報

会社名:

国: 日本 [JPN]

郵便番号:

都道府県/州:

市区町村:

住所:

ユーザー アカウント 情報

名前:

電子メール: 電子メールアドレスをユーザー名として使用する

ユーザー名:

パスワード: パスワードをもう一度入力

③アカウント有効化

貴社情報の登録後、自動メールが送信されますので、そのメールにあるリンクをクリックして下さい。



電子メールアドレスの確認処理

AC Ariba Commerce Cloud <ordersender-prod@ansmtip.ariba.com>
お客様側で必要な処理: 貴社のアカウントを有効にして下さい。

宛先

① このメッセージの表示に問題がある場合は、ここでクリックして Web ブラウザで表示してください。

SAP Ariba

様

Ariba アカウントをご登録いただき、ありがとうございます。登録処理を完了するため、食社の電子メールアドレスを検証する必要があります。下記のリンクをクリックして、電子メールアドレスが正しいことを確認してください。リンクをクリックすると貴社のアカウントが直接表示され、Ariba Network の使用を開始していただくことができます。

ここでクリックして食社の Ariba アカウントを有効にします。

このリンクをクリックしてもブラウザが起動しない場合は、リンクをコピーし、サポート対象の Web ブラウザのアドレスバーに貼り付けてください。URL が複数行にまたがって表示されている場合は、連結して 1 行としてください。

<https://service.ariba.com/Aukey=NOCc30xbTeapOGGkIBN>

登録処理が完了したら、次の URL にアクセスして食社のアカウントにログインしてください:
<http://supplier.ariba.com>

④バイヤー企業様との紐づけ

必ず作成したスタンダードアカウントのANIDをバイヤー企業様へ連絡して下さい。

マイアカウント

ユーザー ID のリンク

管理者の連絡先

アカウントの切り替え >

テスト ID に切替

Supplier

AN

ID AN0102

3. ご登録手続き

アカウントを2つ以上ご登録される際のご注意事項

※ANID: SAP Business Network(Ariba Network) ID

【対象】

- すでにアカウントをお持ちのサプライヤー様
- 複数の取引依頼メールを受領されたサプライヤー様

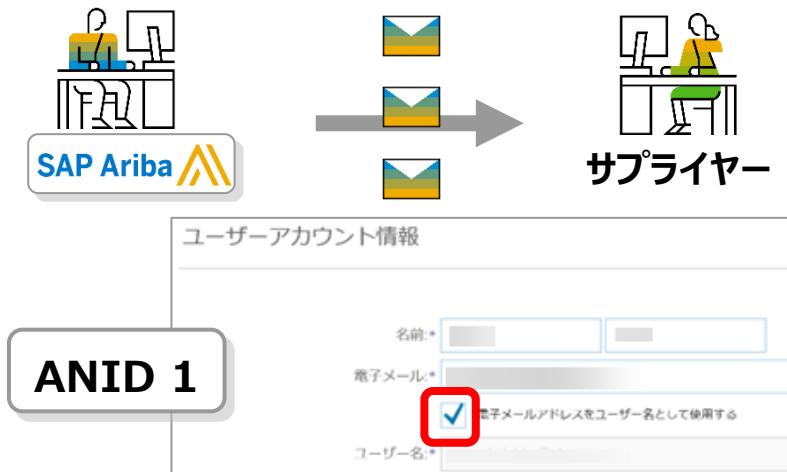
※ 新規のバイヤー企業様とのお取引にお持ちのアカウントを使用することはできます。どの取引開始依頼メールに既存のログイン情報で登録するかは貴社にてご決定ください。

SBNの「ユーザー名」は電子メール形式です。

「アカウント管理者」のメールアドレスが「ユーザー名」に既に入力されています。

同じ「ユーザー名」を複数のアカウントに利用することができないため、「電子メールアドレスをユーザー名として使用する」のチェックを外して頂き、ユーザー名に識別子として数字を付けるなどのご対応をお願いいたします。

例えば、3通の取引開始依頼メール受信した場合は3つの別アカウントをご登録ください。



- | | |
|---------------|-----------------------------|
| ANID 1 | ユーザー名 : sap.ichiro@sap.com |
| ANID 2 | ユーザー名 : 1sap.ichiro@sap.com |
| ANID 3 | ユーザー名 : 2sap.ichiro@sap.com |

「電子メール」は実際のメールアドレスをご入力下さい。複数のアカウント同じメールアドレスを利用できます。

「ユーザー名」は識別子を付けて下さい。

SAP Business Network (Ariba Network) ご利用のための環境条件

※ご不明点は貴社ITご担当者様もしくは貴社IT環境がお判りになる方へご確認下さい。

ネットワーク環境

- ◆ インターネットに接続可能な環境であること
※ソフトウェア等のご用意は不要です。

電子メールの受信環境

- ◆ 下記のドメインからメールが受信できること
- ◆ SAP Ariba から電子メールが届かない場合は、[KB0394677](#) よくある質問の「解決」欄に記載の電子メールドメインからメールが受信できるように設定して下さい。

※HTMLでメール受信可能な設定になっているかご確認下さい。

※迷惑メールに入らないようご注意下さい。

サポート・ブラウザ

- ◆ 下記リンクのページ左下にある「サポートされているブラウザおよびプラグイン」をクリックして、現在サポートされているブラウザの一覧をご確認下さい。
– <https://supplier.ariba.com>

ブラウザの設定

- ◆ ブラウザーにて制限を設定している場合は、以下のドメインを許可することをお勧めします。

ドメインおよびサブドメイン許可リスト

SAP Business Network では、ドメイン許可リストを使用しているお客様に、サポート記事 [KB0588301](#) に記載されているドメインまたはサブドメインを含めることを推奨します。

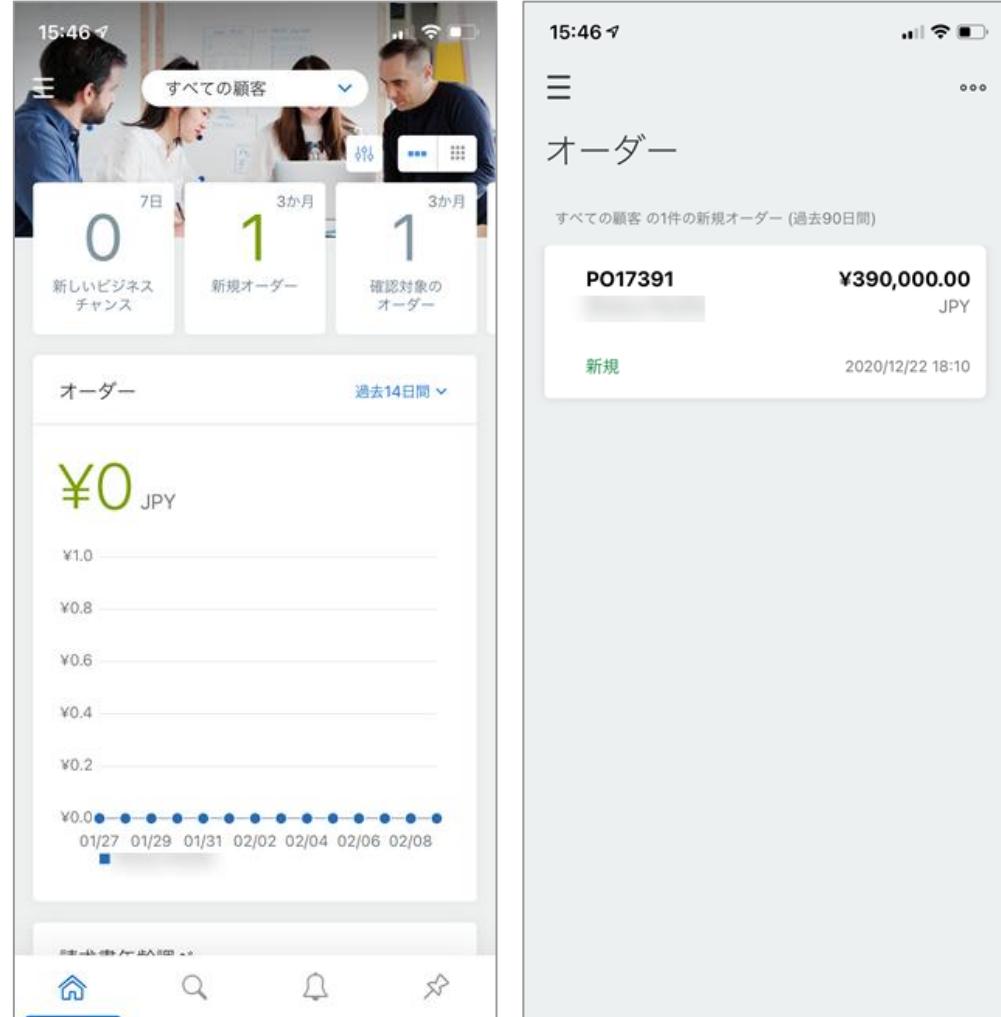
もしも操作中に「Exception Encountered」というエラーが表示されたら

接続環境および上記ブラウザの設定をご確認のうえ、ご使用になられているブラウザのキャッシュを削除をお試し下さい。

例) Google Chromeキャッシュクリアのショートカット方法
Mac : Command + Shift + Delete
Windows : Control + Shift + Delete

3. ご登録手続き

ご参考) SAP Ariba スマートデバイス向けアプリ



目次

1. はじめに（会社・製品のご紹介）
2. SAP Business Network(Ariba Network)のアカウントの種類
3. SAP Business Network(Ariba Network) ご登録手続き
4. ユーザーの設定
5. サポートおよびお問い合わせ先
6. 参考資料：SAP Business Networkのご利用料金

4. ユーザーの設定

サプライヤーアカウント管理者の役割

アカウント管理者（1名）

- 取引開始依頼メール（招待状メール）の受領者が貴社におけるアカウント管理者となります。
- アカウント管理者の主な役割は下記の設定です
 - 会社情報（社名、住所等）
 - ユーザーおよび役割の管理
 - 通知メール送付先アドレス
- アカウント管理者は、貴社にていつでも変更いただけます。

ユーザー（2000名まで）

- 見積や注文・請求など、業務担当者権限を付与を担当される業務担当者です。
- 個別のログインIDとパスワードを保有できます。
- 貴社のご判断で、必要に応じていつでもご登録いただくことができます。
- ユーザーが受注通知のメールを受け取るには、通知メールの設定が必要です。
※後日お送りする「アカウント登録ガイド」の「電子メールアドレスの設定」をご参照下さい。

4. ユーザーの設定

SAP Business Network(Ariba Network)のアカウント管理者について

- 複数ユーザーIDが必要な場合は、サプライヤー様内で追加ユーザーの作成が可能です。

①役割を作成する

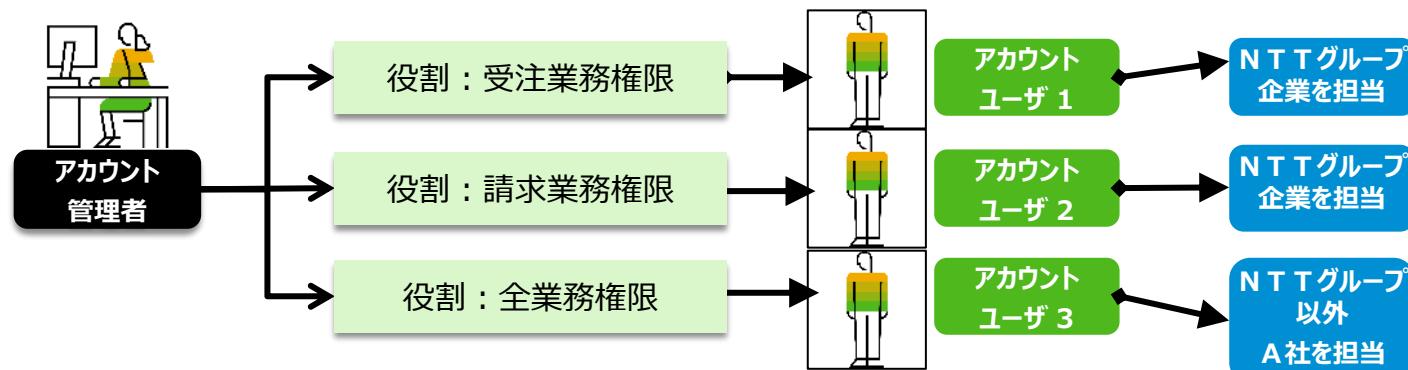
アカウント管理者は業務に必要な権限を選択し、役割を作成します。

<例>	役割の種類	権限の説明
1. 受注業務権限	注文書の照会・オーダー確認業務のみを行うことができる	
2. 請求業務権限	請求書の登録を行うことができる	
3. 全業務権限	すべての業務を行うことができる	

②ユーザーを作成し、役割を割当てる

ユーザーを作成し、各ユーザの業務に必要な役割を割り当てます。

※サプライヤー側で自由に設定して権限管理して頂く内容であり、バイヤー企業様側で管理することはありません。



目次

1. はじめに（会社・製品のご紹介）
2. SAP Business Network(Ariba Network)のアカウントの種類
3. SAP Business Network(Ariba Network) ご登録手続き
4. ユーザーの設定
5. サポートおよびお問い合わせ先
6. 参考資料：SAP Business Networkのご利用料金

5. サポートおよびお問い合わせ先

サポート体制とお問い合わせ先

株式会社
NTT ExCパートナー

SAP Ariba
登録手続き途中

SAP Ariba
登録完了後

✓ : エンタープライズアカウント対象

✓ : スタンダードアカウント対象

	お問い合わせ項目	お問合せ先
株式会社 NTT ExCパートナー	<p>➤ 電子調達全般に関するご質問</p> <ul style="list-style-type: none">・ 業務上の購買取引のルールや手順など・ 業務/運用など <p>[例] いつからSAP Business Network (Ariba Network) を通じて注文書が届くのか、請求書作成の要否、注文書の内容の変更を依頼したい、等</p>	<p>NTT ExCパートナー サポートデスク</p> <ul style="list-style-type: none">・エンタープライズサプライヤー様専用メールアドレス E-mail: ariba-ea-kkbm-ml@nttexc.co.jp ✓・スタンダードアカウントサプライヤー様専用メールアドレス E-mail: ariba-sa-kkbm-ml@nttexc.co.jp ✓
SAP Ariba 登録手続き途中	<p>➤ エンタープライズアカウント登録手続きについてのご質問</p> <ul style="list-style-type: none">・ 登録手順など・ ユーザや権限など初期設定について	<p>エンタープライズアカウント登録サポートメールアドレス :</p> <p>メール件名に「バイヤー企業様名」をご明記下さい。貴社アカウントのANID (ANから始まる11桁の数字) がわかる場合はご明記下さい。</p> <p>E-mail: SE.Japan@sap.com ✓</p>
SAP Ariba 登録完了後	<p>➤ アカウント登録後のご質問</p> <ol style="list-style-type: none">① ログインID/パスワード紛失② システム不具合③ 各種設定変更④ 稼働後の各種操作⑤ SAP Aribaからのご請求 <p>[例] 業務/運用などについてはNTT様へお問い合わせ下さい。</p>	<p>Aribaカスタマーサポート: ✓ ✓</p> <p>アカウントからサポートのリクエストを提出下さい。</p> <p>ご提出後カスタマーサポートよりお電話等でご連絡致します。</p> <p>ご提出手順は本資料サポート2のページにございます。</p> <p>※ログイン前でもご提出頂けます。</p> <p>※スタンダードアカウントアカウントは左記①と②のみがサポート対象です。</p>

5. サポートおよびお問い合わせ先

SAP Aribaカスタマーサポートへのお問い合わせ手順 1/2

【ログインできる場合】

1. [SAP Business Network](https://supplier.ariba.com)
(<https://supplier.ariba.com>) にログイン後、ホーム画面の右上のヘルプ「?」マークをクリック
2. ヘルプセンターの「サポート」メニューをクリックし、「連絡先」タブを選択
3. 枠内にご質問を入力後、検索（虫眼鏡のマーク）をクリック

【ログインできない場合】

1. [SAP Business Network](https://supplier.ariba.com)にアクセスしトップページの右上のヘルプ「?」マークをクリック
2. ヘルプセンターの「サポート」メニューをクリックし、「連絡先」タブを選択
3. 「SAP Business Network に登録」をクリックし、オプションから選択

[こちら](#)の動画で詳しい手順をご案内しております。必要に応じてご参照ください。

→次項の手順「4」へ進む

カスタマーサポートでは、下記のお問合わせを承っております。

- ・ 各種設定変更 【エンタープライズアカウントのみ対象】
- ・ ログインID/パスワード紛失 【エンタープライズアカウント/スタンダードアカウント対象】
- ・ 稼働後の各種オペレーション 【エンタープライズアカウントのみ対象】
- ・ SAP Aribaからのご請求 【エンタープライズアカウントのみ対象】
- ・ システムエラーなどの不具合 【エンタープライズアカウント/スタンダードアカウント対象】



5. サポートおよびお問い合わせ先

SAP Aribaカスタマーサポートへのお問い合わせ手順 2/2

4. カスタマーサポートのコールバックを依頼する場合は「別の処理」のボタンをクリックし、画面右下の「ケースの作成」をクリック
5. サポートが必要な内容を入力「*」は入力必須
6. 「電話番号」および「電話番号の確認」欄は外局番の頭の「0」を入力しない
7. 「電話番号が正しいことを確認しました」にチェックを入れ、画面右下の「最後の手順」をクリック
8. 連絡方法を選択し、「提出」をクリック

Caseが起票された旨の通知メールが届きます。
サポート担当者より折り返しご連絡致します。

ホーム ラーニング 連絡先

請求書作成

2. 以下の AI ベースの推奨事項* を参照してください。

作成する請求書の種類はどのようにして決定しますか。
質問 作成する請求書の種類はどのようにして決定しますか。回答 Ariba Network の各注文書に対する支払方法によって決定します。回答客に請求書を提出するために使用できる 3 つの方法があります。以下の各請求書に適用される方法を確認して、該当する方法を選択してください。

1つの注文書に対して複数の請求書を作成する方法を教えてください。
質問 1つの注文書に対して複数の請求書を作成する方法を教えてください。回答 1 書に対して複数の請求書を作成するには、今後別の請求書を作成するために残しておきたい場合は、該当する方法を選択してください。

FAQ 2022/01/13

FAQ 2021/07/21

FAQ 2019/06/18

請求書を提出する方法を教えてください。
質問 請求書を提出する方法を教えてください。回答 まず、顧客との取引関係が必要となります。その上で、どの種類の請求書を提出するかを決定する必要があります。作成する請求書の種類によっては、複数の請求書を作成する場合があります。

ユーザーが請求書を作成できないのはなぜですか。
質問 ユーザーが請求書を作成できないのはなぜですか。回答 サブユーザーは、アカウントに必要な権限が付与されるまでは請求書を作成することはできません。以下の手順に従ってください。

添付ファイルを請求書に追加する方法を教えてください。
質問 添付ファイルを請求書に追加する方法を教えてください。回答 請求書の作成時にドキュメントを添付する方法:[ヘッダーに追加]をクリックして、[添付ファイル]を選択します。

*Powered by SAP Incident Solution Matching

3. 処理を続けるには、以下のオプションから選択してください。

必要な処理は何ですか?

新しい請求書の作成 クレジットメモの作成 注文書に対する別の請求書の生成
請求書の却下 請求書の編集と再提出 支払いの受け取り **別の処理**

検索対象が見つからない場合

内線番号:
電話の確認:
 電話番号が正しいことを確認しました。

Ariba Network ID:
Ariba Network ID:*

ケースの作成

カスタマーサポートの対応時間
平日 9:00 – 18:00

推奨事項*

検索

② Ariba 請求書の支払方法について教えてください。

② 1つの注文書に対して複数の請求書を作成する方法を教えてください。

② 作成する請求書の種類はどのようにして決定しますか。

② 請求書を提出する方法を教えてください。

② 添付ファイルを請求書に追加する方法を教えてください。

② 契約請求書を作成する方法を教えてください。

② ユーザーが請求書を作成できないのはなぜですか。

② 注文書あり請求書を作成する方法を教えてください。

② [コード済み] という請求書状況は何を意味しますか。

② 顧客への請求書の送信方法にはどのような方法がありますか。

② 作成中の契約請求書を表示する方法を教えてください。

最後の手順

5. サポートおよびお問い合わせ先

サプライヤー様向けの各種コンテンツ

各種ヘルプリソースをご用意しております。お問い合わせ前に必ずご確認下さいますようお願い申し上げます。



「サプライヤー向け情報ポータル」

各バイヤー企業様のガイドなどをご覧頂けます。

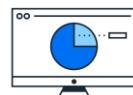
SAP Business Network (URL: <https://supplier.ariba.com>) にログインしてください。ホーム画面右上のアイコンから [設定] を選択し、[顧客取引関係] を選択します。表示されるバイヤー企業様名の横にある [サプライヤー向け情報ポータル] のアイコンをクリックします。



「ヘルプセンター」

製品の文書やチュートリアルをご覧頂けます。

SAP Business Network (URL: <https://supplier.ariba.com>) にアクセスし、ホーム画面右上の「？」マークをクリックしてください。ログイン前でも一部ご覧いただけます。



「サプライヤー様向け学習サイト」

一般的な操作手順をお確かめいただけます。 ([こちら](#))



「Supplier Readiness Portal」

今後のリリースに関する情報と資料がまとめられています。 ([こちら](#))



「サプライヤー様向けWebサイト」

さまざまな情報がまとめられています。 ([こちら](#))

目次

1. はじめに（会社・製品のご紹介）
2. SAP Business Network(Ariba Network)のアカウントの種類
3. SAP Business Network(Ariba Network) ご登録手続き
4. ユーザーの設定
5. サポートおよびお問い合わせ先
6. 参考資料：SAP Business Networkのご利用料金

6. 参考資料：SAP Business Networkのご利用料金の内容

Ariba Networkのご利用料金 (Supplier Fee schedule)

課金対象となるしきい値

1つの発注元企業との間で**1年あたり 5文書以上かつ555万円以上（税込み）**の取引を
SAP Business Network経由で行った場合に課金対象となります。

取引手数料

請求のタイミング：3か月ごと

サービスエントリーシート不使用 (※1)

顧客取引関係ごとの「過去3ヶ月の取引実績合計金額」×
0.155% (※2)



サブスクリプション料金

請求のタイミング：1年ごと

すべての顧客取引関係の合計 の年間取引文書件数 (※3)	サブスクリプション レベル	プログラム料金 (年額)
5~24文書	Bronze (※4)	¥4,500
25~99文書	Silver	¥68,200
100~499文書	Gold	¥198,000
500文書以上	Platinum	¥484,000

例) 年間1,000万円の取引を行った場合 (サービスエントリーシートなし、5文書以上24文書以下の取引)

取引手数料15,500円/年 + サブスクリプション料金4,500円/年 = ご利用料金20,000円/年

※1:顧客取引関係ごとの年間の取引手数料の上限は**222万円**です。 (上限222万円/1顧客取引関係あたり)

※2: サービスエントリーシート使用の場合は、顧客取引関係ごとの「過去3ヶ月の取引実績合計金額」× 0.35%になります。

※3 : 注文書・請求書を指します。注文書で1件、請求書で1件、注文なし請求書で1件とカウントします。見積依頼/回答・オーダー確認・出荷通知などは文書数としてはカウントしません。

※4 : 年間取引金額が**2,775万円**を下回る場合は、年間の文書件数に関わりなくブロンズレベルに割り当てられます。

6. 参考資料：ご請求時の流れ

※こちらの表はあくまで「例」であり、この通りに課金されるという資料ではありません。

初回ご請求時の流れ (例)

	2022/1月	2月	3月	4月
文書数	-	8件	16件	
取引金額	-	400万円	200万円	
イベント	-	運用開始	課金対象	★ 初回請求

しきい値を超えたところから遡って過去3ヶ月

★Master Anniversary Date
(起算日)

取引手数料

「過去3ヶ月の取引実績合計金額」× 0.155% (サービスエントリーシート不使用のケース)

$$\textcircled{1} \quad (0 + 400\text{万円} + 200\text{万円}) \times 0.155\% = 9,300\text{円}$$

サブスクリプション料金

初回のみ「過去3ヶ月の取引実績文書件数×4」で年間換算した件数から、サブスクリプション料金表に従って料金を算出し、
1年ごとに請求させていただきます。

$$\textcircled{2} \quad (0\text{件} + 8\text{件} + 16\text{件}) \times 4 = 96\text{件}$$

$$(0\text{円} + 400\text{万円} + 200\text{万円}) \times 4 = 2,400\text{万円}$$

取引金額が2,775万円以下となりますのでブロンズレベルになりますので4,500円

この例の場合、初回請求分は $\textcircled{1} 9,300\text{円} + \textcircled{2} 4,500\text{円} = \text{合計 } 13,800\text{円}$ となります。

6. 参考資料：ご請求時の流れ

ご請求の流れ（年間）サンプル ※こちらの表はあくまで「例」であり、この通りに課金されるという資料ではありません。

想定：年間60文書、6億円のお取引がある場合（初年度約78万円、次年度約100万円の課金）

初回サブスクリプション料金のみ、過去3か月の実績を4倍して1年間分として算出します。

日付	イベント	文書数	金額	取引手数料	サブスクリプション料金
2022/11月	運用開始 課金対象	5	5千万円		
2022/12月	・取引手数料請求① ・サブスクリプション請求（初回）	5	5千万円	請求対象： 過去3か月分（11月）の 合計金額（5千万）×0.155% = 77,500円	請求対象： 過去3か月分（2022/11月）の取引実績文書件数（5件）×4 = 20件 ★料金表と比較 ⇒ ブロンズレベル相当 ⇒ 4,500円
2023/1月		5	5千万円		
2023/2月		5	5千万円		
2023/3月	取引手数料請求②	5	5千万円	過去3か月分（12月～2月）の 合計金額（1.5億）×0.155% = 232,500円	
2023/4月		5	5千万円		
2023/5月		5	5千万円		
2023/6月	取引手数料請求③	5	5千万円	過去3か月分（3月～5月）の 合計金額（1.5億）×0.155% = 232,500円	
2023/7月		5	5千万円		
2023/8月		5	5千万円		
2023/9月	取引手数料請求④	5	5千万円	過去3か月分（6月～8月）の 合計金額（1.5億）×0.155% = 232,500円	
2023/10月		5	5千万円		
2023/11月		5	5千万円		
2023/12月	・取引手数料請求①' ・サブスクリプション請求（2年目）	5	5千万円	過去3か月分（9月～11月）の 合計金額（1.5億）×0.155% = 232,500円	過去1年分（2022/12月～2023/11月）の取引実績文書件数 = 60件 ★料金表と比較 ⇒ シルバーレベル相当 ⇒ 68,200円
2024/1月		5	5千万円		
2024/2月		5	5千万円		

Thank you.